

障がいがある方の社会参加や、そのご家族を支えることなどを目的に活動されている福祉団体をご紹介します。

誰もが共存できる社会づくりについて、この機会にみんなで考えてみませんか。

PR

障がい福祉団体からの メッセージ

米原市視覚障害者福祉協会

会員数30人

会長 廣瀬 正美さん 連絡先 ☎54-0794

見えない、見にくいという障がいがあると、外出するのが不安で、家に閉じこもりがちになっていませんか。私たちの協会では、同じ障がいを持つ人が集まり、社会参加と日常生活の向上を目指して、学習会や歩行訓練などの活動に取り組んでいます。

2月に開催予定の点字講習会をはじめ、ともに歩いていく仲間を募集しています。ボランティアのみなさんに活動を支援していただいていますので、安心してご参加ください。

米原市精神障がい者家族の会 あざみの会

会員数4人

会長 松本 義信さん 連絡先 ☎55-3763

「あざみの会」は、身内に精神障がい者を持つ家族の集まりです。ここでは、人に話しにくい悩みを打ち明けて語り合ったり励まし合ったりするほか、こころの病気に対する誤解や偏見をなくすための啓発も行っています。

1月23日には家族会を開催します。その他、研修旅行や学習会も予定していますので、参加希望の方はお気軽にご連絡ください。

手をつなぐ育成会

会員数69人

会長 南浮 久さん

連絡先 ☎54-3105 (事務局 米原市社会福祉協議会)

育成会では、障がいのある子や親などが集まり、学習会や情報交換などの活動をしています。伊吹・山東・近江・米原にそれぞれ支所があります。年間を通じていろいろな行事を企画していますので、親子で参加していただくこともできます。

障がい者の問題は、障がい者だけではなく、地域みんなの問題です。どなたでも会員になれますので、ぜひご連絡ください。

米原市手話サークル ゆいの会

会員数31人

会長 南浮 久さん 連絡先 ☎55-1959

東日本大震災では、障がいを持った人の死亡率が健常者の2倍だったと報道されていました。こうした悲劇を減少させるために、一人でも多くの方が手話を身につけることが大切だと思います。

「ゆいの会」は、「かもかも手話サークル(山東生涯学習センター)」と「天の川手話サークル(近江公民館)」の2か所で活動しています。手話に興味のある人は、ぜひご連絡ください。

●活動日 毎週木曜日19時30分～
(両サークルとも)

障がい者福祉についてのお問い合わせ
健康福祉部 社会福祉課 (山東庁舎)
☎55-8102 ☎55-8130